

科目区分	クラスター共通基礎科目		
授業科目名	医科学研究セミナー「Clinicopathological Conference臨床病理検討セミナー」		
担当者名	大森 泰文	配当年次	1, 2年次
単位数	1単位		
授業形態	その他	実施場所	授業計画の〔実施場所〕を参照
開講期間	通年		
開講曜日・時間	月に2～3回木曜日に開催(あらかじめ掲示版に告知)		
授業の概要・到達目標 授業の目的: 臨床診断と治療の適格性の検証および死に至る過程の病態解明の手順や方法を理解することを目的とする。 授業の到達目標: 各剖検症例の臨床経過と剖検時の肉眼所見, 組織学的所見, 分子病理学的所見を理解し, 臨床医と病理医との討論に積極的に参加することを目標とする。 授業の概要: 本学で施行された剖検の毎回1～2症例について, 以下のような流れで討議が行われる。 1. 各剖検症例の臨床経過の概要 2. 検査データや画像所見の提示 3. 各臓器の肉眼所見の説明 4. 各臓器の組織学的所見の説明 5. 分子病理学的所見の説明 6. 臨床経過上の各イベントについての討議 7. 死因に関する討議			
授業計画			
	講義 (講義内容)	担当教員	講座名 〔実施場所〕
1	各剖検症例の臨床経過の概要	各症例の主治医 と剖検の執刀医	分子病態学・ 腫瘍病態学 〔基礎医学研究棟2階 第二会議室もしくはZOOM〕
2	検査データや画像所見の提示		
3	各臓器の肉眼所見の説明		
4	各臓器の組織学的所見の説明		
5	分子病理学的所見の説明		
6	臨床経過上の各イベントについての討議		
7	死因に関する討議		
成績の評価方法・基準 成績の評価は出席状況と発言内容を考慮して行う。			
問い合わせ先(氏名, メールアドレス等) 大森 泰文, yasu@med.akita-u.ac.jp			
その他特記事項 履修に関する情報: 社会人大学院生など, 勤務等で出席できない場合には日程の調整に応じます。 教科書・参考文献: 必要に応じて資料を配付する。 自学自習における学習内容: 到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが望ましい。			